

進めています！自己改革



今、私たちは、「**農業者の所得増大**」「**農業生産の拡大**」「**地域の活性化**」の3つの目標を掲げ、平成31年3月までに一定の成果を上げることを目指し、佐賀農業・地域を支える大きな役割を果たす組織として自己改革を進めています。

自己改革について十分な結果が残せるように、私たちは、その具体策を3カ年計画や各事業年度の計画をたて、組合員の皆さんの声を聴き、真剣に議論して確かな方向性を見出す協同組合としての自己改革を進めていきます。

JAからつが取り組んでいる自己改革の一部を紹介します

農業メインバンク機能強化【金融部が行っている取り組み】

1 農業者の所得増大【新規就農応援事業】

JAバンクアグリ・エコサポート基金による新規就農応援事業は、将来の国内農業における担い手として期待される新規就農希望者(研修生)を育成するための研修を行う研修受入農家等の取組支援を通じ新規就農希望者の独立就農を後押しすることにより、地域農業の振興・発展に貢献するものです。

農業者の所得増大に向けた取り組みの支援を行う目的で、金融職員による恒常的な訪問活動により、農業資金の提案と併せ各種応援事業を案内しています。

● 平成28年の新規就農応援事業実績 (JAからつ管内)

事業名	件数	助成金額
営農支援事業	7	826,000円
研修支援事業	5	900,000円
合計	12	1,726,000円

2 農業生産の拡大【出向く活動と保証料助成】

高度化・多様化する担い手へのニーズに応えるため、営農・経済部門と信用部門との部門間連携の更なる強化と、農業金融センター・担い手サポートセンターとの連携による県域一体となった出向く活動を実施しています。

訪問活動を通じて、農業者の経営計画の聞き取りをおこない、農業生産の拡大にかかる農地取得・設備資金・農機具導入等の実現のために農業資金を提案し、借入される際に生じる保証機関に対する保証料の助成をおこなっています。

● 訪問活動実績

年度	平成28年度	平成29年度(1月末時)
訪問先数	385	360
面談回数	511	570

● 資金使途別保証料助成実績

年度	平成28年度		平成29年度(1月末時)	
	件数	金額	件数	金額
農地取得	4	396,023円	3	339,465円
設備資金	37	1,103,628円	33	1,082,140円
農機具導入等	65	1,589,666円	44	3,491,852円
素牛導入	101	33,777,281円	57	24,188,145円
運転資金	25	330,060円	15	1,603,885円
合計	232	37,196,658円	152	30,705,487円

3 農業と地域利用者をつなぐ取組【ふれあい農業体験】

JAからつでは、JA住宅ローン・からつっ子倶楽部(子育て世帯向け定期積金)契約者への日頃の感謝とより身近で親しまれるJAバンクを目指して、今年度2回の「ふれあい農業体験」を開催しました。このイベントにより、JAの准組合員43家族170名が参加され、地域の活性化を目的とした、農業と地域利用者をつなぐ取り組みを実施しました。

● ふれあい農業体験(6/24・11/11 開催)

企画	世帯	参加者
苺狩り体験とクレープ作り	23家族	100名
芋掘り体験とクリスマスリース作り	20家族	70名
合計	43家族	170名